

種目名	技術・家庭科 (技術分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	------------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育図書	開隆堂
1 学習指導要 領との関連		生活に必要な基礎的・基本的な知識・技能が実習を通して確実に習得できるよう、編集されている。 編の各章・節の内容は、学習指導要領の内容を踏まえて、学習が系統的に進められるよう、段階を踏んで丁寧に記述されている。 統一された問題解決の流れが示され、他の生徒との話し合いから、協力して学習課題の解決ができるよう工夫されている。	学習指導要領の目標に沿った構成になっており、「見つける」「学ぶ」「ふり返る」と学習の流れが明示され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。 実際に仕事をしている人を紹介する「技ビト」で、学習したことが仕事に用いられていることを知り、自分たちの生活との関りを実感させるよう工夫されている。	実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を引き出し、課題を設定して解決を図る力を身に付けることができるように、編集されている。 適所に配置された「実験」や「やってみよう」などの活動を通して、他の生徒との話し合いを通して考えを伝え合う力を高めることができるよう工夫されている。
	2 「あいちの教育の基本理念」との関連	社会で活躍する技術に携わる人を、技術の学習内容と関連付けて「技術の匠」として紹介している。 社会の産業の発展と産業教育の充実につながるよう工夫されている。 領域ごとの問題解決の例示が、日常の中にある課題を見つける助けとなるなど、自己の生活を振り返りやすく自らを高める力を育むよう工夫されている。	問題点と解決方法を例示し、自分事として考えさせることで、自分自身の生き方や行動のための見方・考え方を身に付けられるよう工夫されている。 ものづくり従事者の話を通して、学習内容が日々の生活と深く関係し、自分が社会の担い手の一員であると意識するよう配慮されている。	技術に関わる人へのインタビューの記述を通して技術と将来がイメージできるようになっており、「自らを高めること」「社会の担い手となること」を十分に踏まえた「あいちの教育の基本理念」に沿った内容である。 単元ごとに振り返りシートが例示され、技術の見方・考え方が整理しやすい構成になっており、まとめを通して生きる力を育むことができるよう工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	これから学習する知識や技能等が、どのように生活に生かされていくのかが分かりやすく示されており文章と図のバランスがよい。 各節に問題解決のプロセスが示されていることで、学習の見通しを持つことができ、主体的に学習に取り組みやすくなっている。 ページの様々なスペースに、関連する他教科の学習が多くあげられており、技術と他の物事がどのように関わっているのか分かりやすくなっている。	生徒の興味・関心が高まる題材を章の始めに提示し、これから学ぶ内容と生活がどのように関わりをもつかを示している。 「見つけよう」「考えよう」「つくってみよう」など、主体的・実践的な活動が行えるように編集されている。 小学校や他教科などでの学習と、現在の学習のつながりがわかるように、「関連」マークが示されている。	章の始めに技術の進歩と願いや要求が示され、現在使用されている技術が大きく紹介されており、学びと生活が結びつきやすくなっている。 複数の実習例や「実験」「やってみよう」を通して、自ら主体的・体験的な学習活動ができる内容になっている。 章の始めに小・中学校の他教科の関わりが明示されており、学びを広げたり深めたりする参考となっている。

	東京書籍	教育図書	開隆堂
(2) 内容の程度	写真や挿絵は、内容をイメージしやすいものが多く示されており、生徒の理解を助け、興味・関心を高める工夫がされている。持続可能な社会の構築に向けた現代の社会生活や科学技術の進歩について「技術のとびら」や「技術の匠」等で示されている。 章末に「これからの〇〇の技術」というページが用意されており、技術の最適化等を考えられるよう工夫されている。	学習すべき内容を示す教科書本体と、技能面をまとめた「スキルアシスト」の2冊構成となっていて、どちらにも二次元コードが表示されており、動画や資料などにアクセスできるようになっている。 章末に「社会の発展と〇〇の技術」というページが用意されており、持続可能な社会の構築や技術の最適化等を考えられるよう工夫されている。	発達段階や興味・関心に対応できるよう、写真やイラスト、図を多く用いるとともに、実践的・体験的な学習内容や実習例等が示されている。補充的な学習内容や発展的な学習内容も適切に示されている。 章末に「〇〇の学習をふり返ろう」「〇〇と私たちの未来」というページが用意されており、持続可能な社会の構築を考えられる構成となっている。
(3) 内容の構成	全単元で「目標・導入、学習、振り返り」の過程で学習が構成され、繰り返されることで、発展的な内容の組み立てになっている。 様々な地域の先進的な取り組みが紹介されており、自分の地域の特色と比較し発展的な課題解決について思考できる手立てがある。 単元が問題解決的な学習で構成されている。問題解決カードや思考ツールの提案もされており、取り組みやすくなっている。	どの単元も「学習の扉」「実習の安全な進め方を知ろう」「社会の発展と〇〇の技術」の順に構成され、毎回「見つける」「学ぶ」「ふり返る」の順に学習が進められるよう組み立てられている。 各単元の「身近な問題を解決してみよう」に問題解決的な学習が用意され、具体例を基に主体的に取り組めるよう工夫されている。	日常でよく使われている生活用品を多く取り上げ、「学習の内容、学習課題、学習、CHECK」基本構成で、授業が進むようになっており、系統的・発展的に「技術の見方・考え方」を育てる工夫がされている。 各章に「問題解決」の項が設定されており、「問題の発見と課題の設定、構想・計画、実践、評価・改善」の手順が丁寧に示されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	「学習のまとめ」が見開きページで設けられ、身に付いた資質・能力が確認しやすく、各単元で生徒自身が振り返りやすいよう配慮されており、重要語句が関連ページとともに示されており調べやすい。デジタルコンテンツについては、各所にある二次元コードを学習端末で読み取れるようにしてあり、関連した動画やシミュレーションなどを通して学びや理解を深めるような工夫がされている。	学習課題に関連する言葉が「キーワード」としてまとめられ、「見つける」の1コマ漫画で何を学ぶかが明確になるよう工夫されている。また、写真やイラストだけでなく、二次元コードで学習内容に関するPDFファイルや動画にアクセスできるようになっており、生徒の学びに向かう力を高められるようになっている。	学習をもっと深めるコンテンツとして二次元コードから、すべての学習課題、CHECK（振り返り）を含む400以上のコンテンツが多く準備され、「個別最適化学習」に対応することができる。既習事項や他教科とのつながりを単元冒頭で示し、学習の流れを図式化することで、学習に見通しがもてるように配慮されている。
5 印刷・造本等	見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しており、色使いもカラーユニバーサルデザインが用いられ、色覚特性に適應するよう工夫されて読みやすいように工夫されている。植物油インキや軽量な再生紙を使用し、環境等に配慮されており、長期の使用に耐える堅ろうな製本となっている。	ユニバーサルデザインフォントの考え方に基いて編集され、環境に配慮した再生紙・植物性インキを使用し、長期の使用に耐える製本となっている。 色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、寒暖色を使い分けて、見分けがつけやすくなっている。	見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しており、文字はすっきりして、読みやすいよう工夫されている。 色使いはカラーバリエーションになっており一つの単語は行をまたがない調整がされ、読みやすいように工夫されている。環境に配慮した用紙や植物油インキを使用し、軽い用紙で軽量化されており、堅ろうな製本となっている。